

# 森のたより

1.9.2017

なんだか夏を満喫する！というにはほど遠い今年の夏が終わろうとしています。9月は年度の半分を終えようとする月です。この半年を振り返り、10月からの後半に向けての準備の時期でもあります。ちょうど今年9月30日の月末に運動会を予定しました。前半の締めくくりです。

「はえばたて たてばあゆめの親心」という言葉があります。一日も早い我が子の成長を待つというのでしょうか、子を持つ親の心情をよく表した言葉です。

でもお子様の成長は、ぬれた和紙をゆっくりゆっくりと一枚一枚重ねていく……と表現されるように、目に見えるスピードではありません。「少し見ないうちに大きくなったね。もうこんなこともできるんだ！」と久しぶりに会った友達に言われ、改めて我が子の成長を見直すことさえあります。

いずれにしてもバランスよく育ててほしいと願うのですが、でこぼこして育つのが現実です。例えばキャッチボールとは相手が投げるボールをグラブで捕って相手の捕りやすいボールを投げ返すという単純な遊びなのですが、人間の持つ機能を上手に使わなくてはなりません。地球の重力をうまく感じて立ち、風や太陽の位置にも注意をはらい、目でよく見て、筋肉をうまくコントロールして投げなければなりません。いわばバランスの良い育ちの結果成り立つあそびなのです。

こういう様々な感覚を統合していくことができないと、飛んでくるボールに集中できないとか、ねっとりしたグローブの感触が気になって集中できない、力をうまく使えず強くて捕りにくいボールをなげてしまう。或いはいつも相手を困らせているのがわからなくて謝ることもできずキャッチボールする相手が見つからないなどなど、の「困り感」を持つことになってしまいます。

「生きにくさ」や「困り感」は感覚を統合できない育ちであることを教えてくれるのです。こういう感覚はどのように育つのでしょうか。例えば1歳のクラスでは段ボールの箱に自分のカラダを入れたり、お友達と狭いところにギュウギュウ詰めで入って遊んだりしています。これはボデーイメージを持ち、固有感を育てるのに大いに役立ちます。同時にカラダ全体で物に触れ触覚も養われます。感覚の育ちは自分が意識して獲得する物ではありません。人間のDNAに組み込まれた学習なのです。だからといって今日子どもたちを取り巻く社会環境を信頼して自然に育つのに任せられるかと言えばNOでしょう。お友達との関わりとか適切な教材環境を考えないと育たない部分もあると考えます。この無意識に育つ感覚統合はこれから子どもたちに課せられてくる物を知ったり、言葉を学んだりする部分の基礎になるのです。

ということは、育ちのバランス同様、数に興味を持ったり、言葉に興味を持ったりしていろいろなことを知ろうとして、認知能力を延ばそうという時に「生きにくさ」や「困り感」であらわれると言うことです。少し具体的にいえば、感覚の統合がうまく行われていないと「落ち着きがない」「様々な刺激に過敏」「体の痛みなどに鈍さがある」「言葉のおくれ」「友達とうまく遊べない」「自分の行動や気持ちをうまくコントロールできない」などということが著しくあらわれていると言うことです。

ところが、「落ち着きがない」という子も、反面「興味や関心が色々移り多彩な個性を持つ子」ということができます。注意していただきたいのは、言葉が遅れているから、或いは落ち着きがないから感覚統合ができていないわけではないということです。感覚統合に問題があると、しばしば様々な困り感となってあらわれることがあると言うことです。

かといってそのまま見守っていれば良いというわけではありませんし、厳しくしつければ改善するということでもありません。とにかく、子どもの気持ちをより確実に読み取ることが大切です。

子どもに接しているということでは保護者の皆様も私たち保育スタッフも同じです。それぞれの目線で感じたことを共有することがより適切な子ども理解につながるでしょう。

9月もどうぞよろしくお祈りします。

な が ら   
こ だ も の 森



# hokendayori

雨が多く不順で多湿な夏でした。エアコンが欠かせない毎日でしたから、多湿な屋外から乾燥した屋内へ、又その逆と、小さな子どもたちの体への負担は重く、だからでしょうか、例年に比べて感染症も多かったですね。

手足口病、RSウイルス、ヘルパンギーナと心配が絶えない夏でもありました。

季節は秋に向かいますが、あいかわらず不順な気候は変わらないようです。しっかり体調を管理しながら深まる秋を楽しみたいです。

## ①早寝早起きを意識して

眠りは日中の疲れを癒し、成長ホルモンを分泌させて脳や体の発育を促します。夜は遅くても9時までには寝て、朝は7時までには起きるように促してみましょー！！

しかし、遅寝をいきなり早寝にするのは難しいもの…。まずは、遅く寝ても早く起きる習慣を身につけましょー。

## ②起きたら光を浴びよう

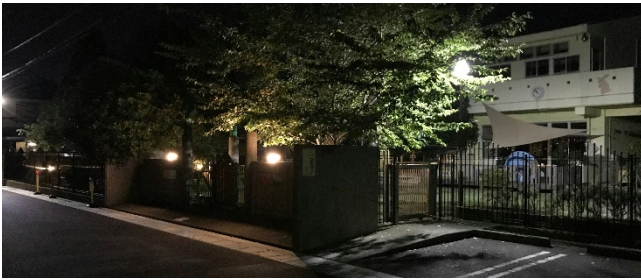
起きたら部屋のカーテンを開け、太陽の光を浴びましょー。それによって、体内時計がリセットされ、体も脳も目覚めます。

## ③朝ご飯を食べよう！

朝ご飯を食べないと、ぼーとして、活力がわいてきません。元気の源となる朝ご飯は必ず食べましょー。食欲がなければコップ1杯の牛乳だけでも飲みましょー。朝食で胃腸を働かせ、体を目覚めさせるためです。

## ④うんちは済んだかな？

朝ご飯を食べると、腸が刺激されて働きだし、うんちをしたくなるのが本来の姿です。ご飯のあとは“うんちタイム”をとり、トイレに座りましょー。朝の時間を余裕を持って過ごせると良いですね。



園庭の樹木がしげり、不気味な空間に思えなくなってしまうようになってきました。そこで、正門、玄関への通路などを明るくしたり、水銀灯をLEDに切り替えたりして夜の園庭を明るくしました。北玄関付近もスポットライトで明るくしました。

## 9月の行事予定

- 11日 園内職員研修 乳児3クラスの職員研修です。
- 12・13日 発育測定 身長・体重などを測定して記録します。
- 13日 敬老会 参加 長良西自治会連合会主催の敬老会に参加します。
- 14日 園内研修 ハンガリーからサライ先生をお招きして以上児3クラスが学びます。
- 18日 かみいしづこどもの森展 inイオン大垣 姉妹園のかみいしづこどもの森の企画展を大垣市のイオン大垣のエントランスホールで開催します。是非お出かけください。
- 20日 運動会総練習
- 25日 避難訓練
- 30日 運動会

9月7日 異文化交流 以上児クラスがECCジュニアの英語文化にふれます。